

フューチャーライフ  
エクスペリエンス  
&  
「TEAM EXPOパビリオン」

会場参加募集発表会

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

背景

テーマ

# いのち輝く未来社会のデザイン

Designing Future Society for Our Lives

サブテーマ

**Saving  
Lives**

(いのちを救う)

**Empowering  
Lives**

(いのちに力を与える)

**Connecting  
Lives**

(いのちをつなぐ)

## コンセプト

# - People's Living Lab -

## 未来社会の実験場

- 1 展示をみるだけでなく、世界80億人がアイデアを交換し、**未来社会を「共創」(co-create)**。
- 2 万博開催前から、**世界中の課題やソリューションを共有できるオンラインプラットフォーム**を立ち上げ。
- 3 人類共通の課題解決に向け、先端技術など世界の英知を集め、**新たなアイデアを創造・発信する場**に。

# 未来社会ショーケース事業における フューチャーライフエクスペリエンス & 「TEAM EXPOパビリオン」

「未来の食、未来の文化、未来のヘルスケア、未来への行動などが体験できるエリア」をコンセプトとして、中小企業、スタートアップ企業、教育機関等の多様な主体が参画し、未来に向けた「問い」と「提案」が集まる場所として構成されるエリアです。

スマート モビリティ 万博	<ul style="list-style-type: none"><li>・会場アクセスバス・アクセス船</li><li>・会場内・外周バス</li><li>・会場内パーソナルモビリティ</li><li>・ロボット（会場サービス）</li><li>・空飛ぶクルマ</li></ul> 等	アート 万博	<ul style="list-style-type: none"><li>・ウォータープラザ水上ショー</li><li>・静けさの森インスタレーション</li><li>・プロジェクションマッピング</li><li>・パブリックアート</li><li>・パレード</li></ul> 等
デジタル 万博	<ul style="list-style-type: none"><li>・来場者向けパーソナルエージェント、XR案内</li><li>・自動翻訳システム</li><li>・オールフォトニクス・ネットワーク</li><li>・無線LAN環境・ローミング基盤</li><li>・EXPO VISION</li><li>・プロジェクションシステム</li></ul> 等	グリーン 万博	<ul style="list-style-type: none"><li>・DAC、メタネーション</li><li>・水素サプライチェーンモデル</li><li>・水素発電、純水素型燃料電池、アンモニア発電</li><li>・CO2吸収路面素材、CO2回収装置</li><li>・次世代太陽電池、エネルギーマネジメントシステム</li><li>・帯水層蓄熱、緑化</li></ul> 等
バーチャル 万博	<ul style="list-style-type: none"><li>・バーチャル会場</li><li>・XR演出</li><li>・EXPO共創事業</li></ul> 等	フューチャー ライフ万博	<ul style="list-style-type: none"><li>・未来の都市、住宅、環境、交通、農業</li><li>・未来の暮らし（食・文化・ヘルスケア） 「フューチャーライフエクスペリエンス」</li><li>・未来への行動（「TEAM EXPO 2025」、ベストプラクティス） 「TEAM EXPOパビリオン」</li></ul> 等

# フューチャーライフエクスペリエンス & 「TEAM EXPOパビリオン」の設置場所



# 外観イメージ



提供: KOMPAS JAPAN 株式会社一級建築士事務所

※ 現在設計中であり今後変更になる可能性があります

フューチャーライフ  
エクスペリエンス  
&  
「TEAM EXPOパビリオン」  
のイメージ



## 「未来の暮らし」 (フューチャーライフエクスペリエンス) について

フューチャーライフエクスペリエンスのコンセプトである  
「未来の食」「未来の文化」「未来のヘルスケア」など、  
フューチャーライフとして、未来の暮らしに関わる提言を発信する参加者を募集、  
来場者への情報提供にとどめず、体験型などの動態展示を通じて、印象に残る楽しい事業を目指します

未来の  
食

例：調理・加工領域から原料生産まで、様々な食の分野でテクノロジーや、スマート技術を活用した取組みなど

未来の  
文化

例：PHRをはじめとするデータや、AIやデジタルデバイスなど新技術を活用し進化した、未来の医療や健康増進サービスなど

未来の  
ヘルスケア

例：より良い未来を作るための、様々な行動様式や暮らし方など

## 会場レイアウトイメージ

参加テーマに合わせて選べる多様な展示スペースとステージでの参加が可能



## 「未来への行動」 (「TEAM EXPOパビリオン」) について①

TEAM  
EXPO  
2025

「TEAM EXPOパビリオン」は、「TEAM EXPO 2025」プログラム参加者と来場者を含む多くの方が「対話」し未来社会の実現に向けた新たな「共創」を生み出すことを目的とした場です。

「TEAM EXPO 2025」プログラムには、2020年10月開始以来、すでに多くの活動が登録されています。様々な対話の場を通じ、新たな「共創」(co-create)につなげ、参加者それぞれが「主人公」として活躍できる万博を目指します。

共創チャレンジ

約1,400件

共創パートナー

約350団体

(2023年8月末現在)



## 「未来への行動」 (「TEAM EXPOパビリオン」) について②

### Best Practices 2025

ベストプラクティスは、世界が抱える課題を解決する良質なプロジェクトを選定し、万博会場内で展示・発信するプログラムです

大阪・関西万博では、「TEAM EXPO 2025」プログラムの中から、「実践的で世界各地で再生可能な、将来のために活用できる特に優れた好事例」を選定します



参加方法は大きく2種類

フューチャーライフ  
エクスペリエンス  
協賛・参加

750

「TEAM EXPO  
パビリオン」  
参加

3000

# 参加募集について

## 募集要項発表

ホームページ上にて、順次情報を公開予定

## 応募方法 及び スケジュール

### フューチャーライフエクスペリエンス

本年10月3日（火）より募集開始 ※全参加が決まり次第募集終了

### 「TEAM EXPOパビリオン」

共創チャレンジ・共創パートナーの会場参加

本年10月3日（火）より3回に分けて募集予定 ※24年10月最終締切り予定

ベストプラクティス

本年9月19日（火）より応募サイト公開予定

## 決定方法

申込書・提案書の内容を確認し内定（メニューによっては個別協議を実施）

フューチャーライフエクスペリエンスについて

# 「未来の暮らし」に関わる 問いや提案を持ち寄り発信・共創する場

未来に向けた「問い」と「提案」を集め、  
“体験提供”を通じた未来社会のデザインを提案し、  
課題解決を目指します

## フューチャーライフエクスペリエンスについて

コンセプトである「未来の食・文化・ヘルスケア」など  
「未来の暮らし」に関わる提言を発信する参加者を募集

“体験提供”を通じて  
未来社会のデザインを提案

インタラクティブ性のある“動態展示”で  
印象に残る楽しい展示・体験を

未来社会にむけた提案が集まる  
会場自体も“共創”の場・きっかけに

タイムシェアード型の入替展示・ステージで  
多数の参加を前提に設計

「未来の暮らし」の展示を見せる・説明を聞かせるにとどまらない、  
体験型の展示を通じた問いや提案を、  
国や企業（中小・スタートアップ含む）などさまざまな方々の参加をお待ちしています

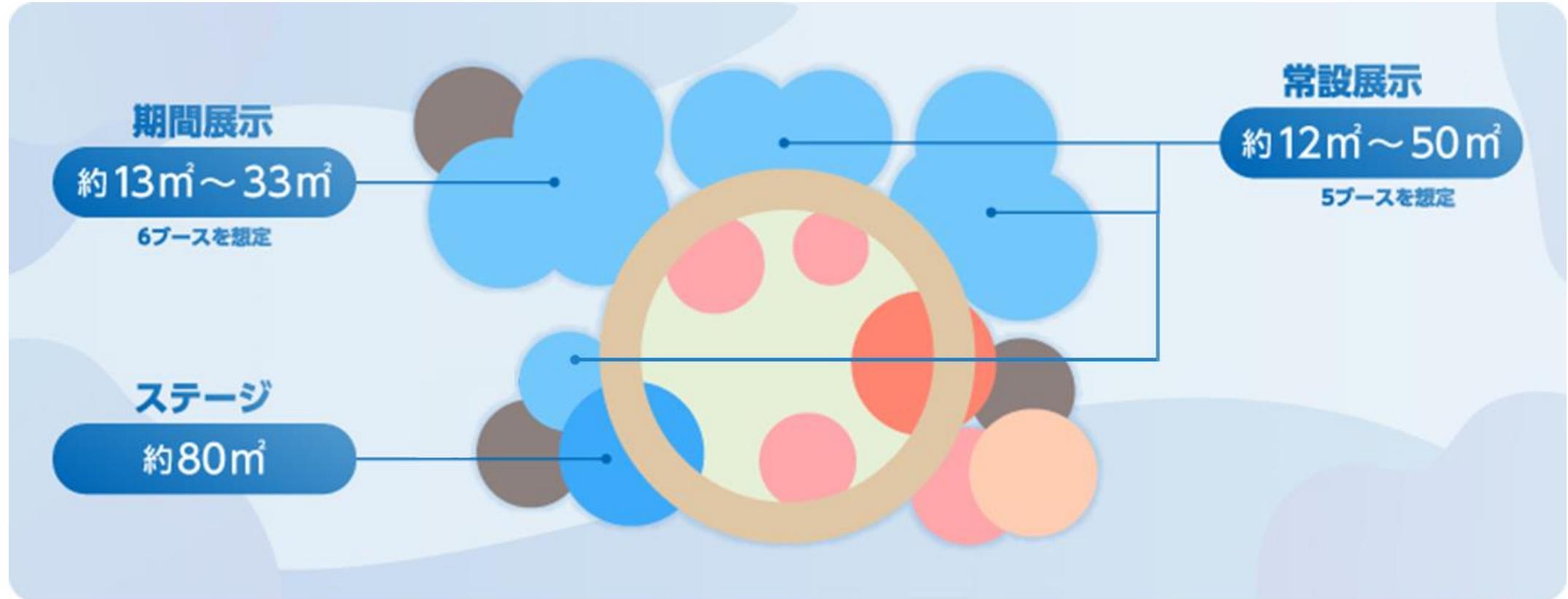
# フューチャーライフエクスペリエンスへの参加方法について

様々な規模や立場の主体が参加できるよう、3種類の参加方法を設定

	全期間を通した体験展示（協賛） 常設展示	1週間の体験展示 期間展示	ステージでの発表 ステージ
枠数	5枠程度	90枠程度	650枠程度
期間	26週間（万博会期中）	1週間	2時間・1日・5日
費用	286万円 / m <sup>2</sup>	11万円 / m <sup>2</sup>	66万円 / 2時間 330万円 / 1日 1,650万円 / 5日
特典	ステージ4枠	ステージ1枠	

※費用は税込み表示

## フューチャーライフエクスペリエンス 会場参加面積について



「TEAM EXPOパビリオン」について

## つながる万博 - 参加型万博実践の場 -

「つながる万博」の実現に向け、テーマウィークのテーマに即した会場参加を募集  
参加者の成果の発表・報告だけではなく、他の参加者や来場者との「対話」による  
未来社会を共創する参加型万博実践の場を目指します

出展者と来場者の「対話」を生まれ  
未来社会を“共創”するための場に

日々の入替展示・ステージで  
多数の参加を実現

会期前からの取り組みを通じ  
継続的な活動につなげる

来場者の参加、未来への提言を創出

# 「TEAM EXPOパビリオン」への参加方法について①

「TEAM EXPO 2025」プログラム参加者を対象とした参加方法となります

	ステージ発表&展示 (共創チャレンジ)	ステージ利用 (共創チャレンジ)	ステージ発表&展示 (共創パートナー)
枠数	2,900枠程度	130枠程度	130枠程度
期間	[ステージ] 30分 [展示] 1日	1.5時間	2時間+1日展示 内) 招待3組1.5時間+自社枠0.5時間
費用	22万円	33万円	88万円

※費用は税込み表示

会場参加される場合、「TEAM EXPO 2025 MEETING」など協会が指定するイベントへの参加  
(ブース出展・ステージ発表など)を必須とします(次回開催は12/20、21)  
また、テーマウィーク(トラック4)の実施に向けた企画・提案をあわせて募集します

## 「TEAM EXPOパビリオン」への参加方法について②

### ベストプラクティス応募

「TEAM EXPO 2025」プログラム登録とベストプラクティスへの応募の**2段階の**  
**エントリーが必要**

	応募について	選定について（検討中）
期間	2023年9月19日応募サイト公開予定 ～2024年3月19日	2024年4～8月
方法	専用サイトから PC・スマホで申込み	有識者からなる 選定委員会を設置して選定
資格	「TEAM EXPO 2025」 プログラムに参加していること <small>※未参加の場合は参加後に応募可</small>	
展示について (検討中)	[枠数] 20～30件	[期間] 1ヶ月 [費用] 協会負担

# ベストプラクティス募集について

## 選定のポイント

- 1 いのち輝く未来社会のデザイン及び、サブテーマ（いのちを救う、力を与える、つなぐ）を体現するもの
- 2 他地域に展開可能で、明確かつ目に見えるインパクトを持つ可能性があるもの
- 3 持続可能であり、よりよい未来の実現に貢献するもの

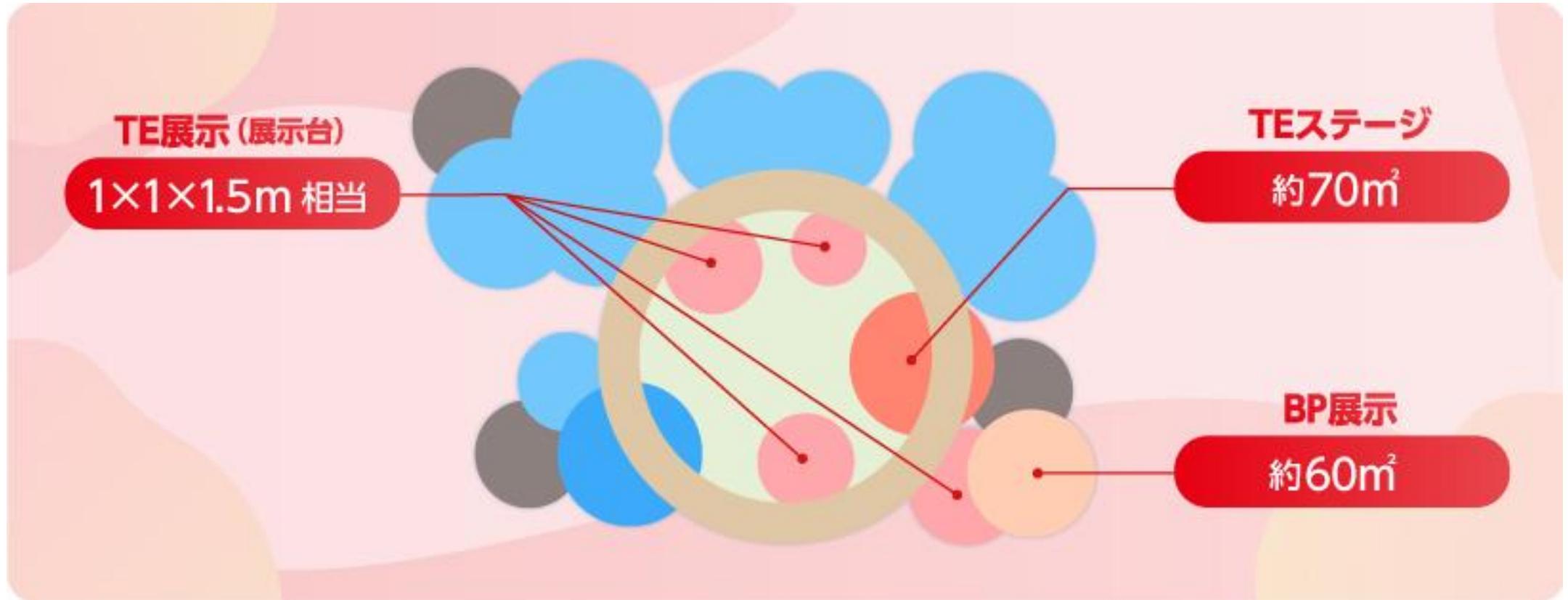
## BIE ケルケンツェス事務局長からのレター(一部抜粋)

ベストプラクティス・エリアは、万博のテーマに関連した成功したソリューションを紹介する、万博の重要な特徴となっています。

万博におけるベストプラクティス・エリアの意義は2つあります。まず、世界最大の課題に対する具体的な解決策を提示することで、万博の使命である一般市民の教育、イノベーションの創出、協力の促進を強化する事です。(中略) 第二に、万博の主な参加者が政府、国際機関、企業であることを考慮すると、ベストプラクティス・エリアは、都市、地域、市民社会、協会、NGO、そして成功したソリューションを持つ企業が博覧会に参加し、貢献する機会を提供する場となります。

最後に強調したい点は、万博はイノベーションを紹介するだけでなく、過去を振り返って学ぶことで、未来を垣間見ることができるということです。これこそベストプラクティスの真髄であると言えます。

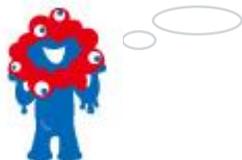
## TE事業・BP事業 会場参加面積等について



<補足資料>

# 「TEAM EXPOパビリオン」について

## ～「TEAM EXPO 2025」プログラム～



# 共創チャレンジの参加方法

## つながる万博(参加型万博実践の場)

### ステージ発表&展示

ステージ発表+ブース展示  
(当日のテーマ)

16枠/日

参加費:22万円(税込)/枠

ステージ発表:30分  
※入れ替え含む

ブース展示:1日(1×1×1.5m<sup>2</sup>)  
※当日の搬出入

■ステージでのプレゼンテーションは  
動画として、バーチャル万博に格納

※ステージ発表は、原則としてステージ  
前面にあるプロジェクターを利用したプ  
レゼンテーションとなります。

### ステージ利用

ステージ発表のみ  
(当日のテーマ以外も可)

1枠/日

参加費:33万円(税込)

ステージ利用:1.5時間  
※入れ替え含む

ブース展示:なし

■ステージでの発表内容は動画として、  
バーチャル万博に格納

※ステージ利用は、TEステージ内を  
すべて利用した演出が可能です。  
なお、基本貸与物品以外は、出展者  
による準備となります。

### 【タイムスケジュール(イメージ)】

時間	内容	時間	内容
7:00	出展者入場	15:00	9組目
7:30	展示ブース準備	15:30	休憩
8:00		16:00	10組目
8:30		16:30	11組目
9:00		17:00	12組目
9:30	開場	17:30	13組目
10:00		18:00	14組目
10:30	1組目	18:30	15組目
11:00	2組目	19:00	16組目
11:30	3組目	19:30	ステージ利用
12:00	4組目	20:00	
12:30	休憩	20:30	撤収準備
13:00	5組目	21:00	
13:30	6組目	21:30	撤収完了
14:00	7組目	22:00	閉場
14:30	8組目		

※運営のためのMCは協会側で手配

# 共創チャレンジの参加方法

## ステージ発表&展示(16枠/日)

参加費用:22万円(税込み)



ステージ発表&展示

募集枠 : 2,900枠程度

ステージ発表 : 30分  
※入れ替え時間含む  
展示期間 : 1日

ステージ : 約70㎡  
※観客席含む  
展示台 : 1×1×1.5㎡程度

- 大型モニター・マイク・スピーカー等は協会準備  
(MC・運営スタッフ含む)

※イメージ図は実際のものとは大幅に変更となる可能性があります。

# 共創チャレンジの参加方法

## ステージ利用(1枠/日)

ステージ利用 1.5時間 (入れ替え含む)

参加費用:33万円

ダンス・催し物・オープンファクトリーの実施や複数の共創チャレンジによる共同利用などを想定した参加プランとなります。



※イメージ図は実際のものとは大幅に変更となる可能性があります。

### ステージ利用

**募集枠:130枠程度**  
※1日1枠

**時間:1.5時間**  
※複数枠可能

**面積:約70m<sup>2</sup>**  
※観客席含

- 大型モニター・マイク・スピーカー等、ステージに必要なものは協会では準備(MC・運営スタッフ含む)

# 共創パートナーの参加方法

## つながる万博(参加型万博実践の場)

### ステージ発表&展示

1日ごとの参加プラン  
(複数日の参加も可能)

1枠/日

参加費:88万円(税込)/日

2時間枠  
内) 自社枠0.5時間  
招待チーム3組1.5時間

ブース展示:1日(1×1×1.5㎡)  
※当日の搬出入

■『共創パートナー』としての参加  
※招待される共創チャレンジの条件は  
「ステージ発表&展示」と同様。

■バーチャル万博放映  
ステージ発表の様子は動画として、バー  
チャル万博に格納

### 追加招待

追加で共創チャレンジを  
招待する場合に利用

最大3組まで追加可

参加費:22万円(税込)/1組追加

0.5時間枠  
※最大3枠まで追加可能  
(合計3.5時間)

ブース展示:1日(1×1×1.5㎡)  
※当日の搬出入

■最大6チームの共創チャレンジ  
招待権を付与  
※入れ替え含め最大3時間

### 【タイムスケジュール(イメージ)】

時間	内容	時間	内容
7:00	出展者入場	15:00	追加招待枠 (8~10組目)
7:30		15:30	
8:00		16:00	
8:30	展示ブース準備	16:30	11組目
9:00		17:00	12組目
9:30		17:30	13組目
10:00	開場	18:00	14組目
10:30	1組目	18:30	15組目
11:00	2組目	19:00	16組目
11:30	3組目	19:30	ステージ利用
12:00	4組目	20:00	
12:30	休憩	20:30	
13:00	共創パートナー	21:00	撤収準備
13:30	招待枠 (5~7組目)	21:30	撤収完了
14:00		22:00	閉場
14:30			

※運営のためのMCは協会側で手配

# 会場参加の開催スケジュール(イメージ)

テーマウィークでは、テーマウィークの関連領域に関するテーマウィークプログラムを実施します  
テーマウィークが実施されていない期間については、前後のテーマに則したテーマで参加を募集します  
各日の応募が一定数に満たない場合は、統合し、別テーマで再募集となります

日	曜日	テーマ
●月1日	日	気候変動
●月2日	月	生物多様性
●月3日	火	サーキュラーエコノミー
●月4日	水	再生エネルギー技術
●月5日	木	ネイチャーポジティブ
●月6日	金	森林破壊
●月7日	土	里山再生
●月8日	日	海洋汚染
●月9日	月	【テーマウィーク】地球の未来と生物多様性(気候変動)
●月10日	火	【テーマウィーク】地球の未来と生物多様性(生物多様性)
●月11日	水	【テーマウィーク】地球の未来と生物多様性(サーキュラーエコノミー)
●月12日	木	【テーマウィーク】地球の未来と生物多様性(再生エネルギー技術)
●月13日	金	【テーマウィーク】地球の未来と生物多様性(ネイチャーポジティブ)
●月14日	土	【テーマウィーク】地球の未来と生物多様性(森林破壊・里山再生・海洋汚染)
●月15日	日	【テーマウィーク】豊かで多様ないのちが住む地球を未来に残すために、私たちは何をすべきか？
●月16日	月	気候変動
●月17日	火	生物多様性
●月18日	水	サーキュラーエコノミー

# 募集方法

## ■募集

応募専用 Webサイト(「TEAM EXPO 2025」プログラム 専用サイトよりリンク)

<https://team.expo2025.or.jp/>

## ■応募方法

申込書・提案書を提出(※詳細は募集時に公開する募集要領をご確認ください)

## ■応募資格

- ① 応募時点において、共創チャレンジに登録しており、2025年に向けて活動を継続しているチームであること
- ② 協会が指定するイベント(「TEAM EXPO 2025 MEETING」など)に、参加(ブース展示・ステージ参加など)すること
- ③ 事前に登録している共創チャレンジと当該枠におけるテーマが合致していること

## ■選定基準

原則として、上記応募資格を満たしている場合は、参加可とする。

なお、講演内容・発表スキル・展示内容等が一定の基準を満たしていない場合は、当該の項目に関する研修等を受講していただき、一定の基準をクリアしていただく。

## ■スケジュール

2023年10月3日(火)募集開始(予定) ※3回に分けて募集実施。

## ■テーマウィーク(トラック4)の企画募集について

共創パートナーからの企画・提案を募集します。提案は、EXPO共創事務局までお問い合わせ願います。

# 参加募集スケジュール(予定)

参加募集は、3回に分けて実施します。

参加内容と共創チャレンジが合致しているかなど、書類選考を行った後、「TEAM EXPO 2025 MEETING」など発表リハーサルを実施していただきます。一部参加者にはフォローをさせていただきます。

